

令和3年度 文化芸術関係事業一覧

資料1-1

1 重点推進事業（教育・文化・生涯学習 プロジェクト）の一部

	事業名	事業費(千円)	事業の概要	担当課
1	アートによる文化振興事業	2,941	文化芸術活動による人づくりやまちづくりを推進するため、芸術系大学の学生を招致し、南湖写生大会(9/19~20)や南湖フェスティバル(11/14)でのワークショップを実施する。また、高校生を対象とした演劇の講習会の開催(7/16~18)、劇団の滞在型活動の誘致(11月)を実施する。	文化振興課
2	文化創造推進事業	8,301	文化芸術の鑑賞、創造の機会を創出するため、文化芸術の発信拠点としての役割を担うコミネスの委託事業として、1965年に東京オリンピックを契機に設立された東京都交響楽団の公演を行う。	文化振興課
3	白河文化交流館(コミネス)管理運営事業	175,035	文化芸術の創造推進拠点として、効果的・効率的な運営及び施設管理を行うとともに、多彩で質の高い自主事業を企画・運営する。また、文化芸術レベルの向上と文化活動を通じた交流や人づくりを推進するため、市民オーケストラを設立する。	文化振興課
4	文化振興補助事業	4,000	市民の文化芸術活動の活性化を図るため、次世代の育成、文化レベルや技量の向上などに資する取り組みに対して助成する。	文化振興課
5	文化団体連合会運営事業	2,760	市民の文化芸術活動の活性化を図るため、次世代の育成、文化レベルや技量の向上、他団体との交流及び新規に活動する団体等へ助成する。	文化振興課
6	芭蕉白河の関俳句賞	865	市民に地域の文化的資源を再認識してもらうとともに文化力の向上を図り、また、歴史、史跡を中心とした白河の魅力を全国にPRし、交流人口の増加に繋げるため、全国から俳句を募集する。	文化振興課
7	清水門復元整備事業	13,068	小峰城主郭部への入口として結界の機能を有するなど、重要な役割を持っていた清水門の復元に向け、年次計画で実施する。	文化財課
8	小峰城史跡整備事業	93,026	小峰城整備基本計画に基づき、帯曲輪の園路・園地整備を完了させるとともに、東側丘陵地の樹木伐採を行う。	文化財課
9	小峰城跡石垣修復整備事業	2,243	搦手門の石垣修復のため、設計業務を実施する。	文化財課
10	小峰城史跡土地公有化事業	14,098	小峰城跡地内の土地を公有化する。	文化財課
11	旧小峰城太鼓櫓整備事業	63,673	太鼓櫓は小峰城の建造物の中で、唯一現存している重要な櫓であるが、老朽化が著しいことから、解体移築をすることにより、一般公開を可能にし、活用を図っていく。	文化財課
12	文化財保存活用区域計画策定事業	1,344	文化財の継承や保存・活用に対する意識を高めるため、市内に存在する文化財を幅広くとらえ、総合的な保存・活用を図る地域計画を策定する。	文化財課
13	小峰城歴史館特別企画展開催事業	5,500	白河の歴史文化を発信するため、特別企画展を開催する。 ①白河出身の院展画家・今井珠泉 ②松平定信と渋沢栄一展	文化財課
14	南湖公園史跡整備事業	46,751	南湖公園整備基本計画に基づき、南湖の北東湖岸の店舗群前の歩行者導線確保や賑わいの創出を目的として、歩行者が安心して歩くことが出来る園路整備(舗装等)を実施する。	文化財課
15	白河の歴史文化再発見事業	1,312	小峰城等の史跡のほか、小峰城歴史館や中山義秀記念文学館の見学、松平定信公の業績などの学習を通して、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	学校教育課
16	白河かるた作成事業	534	小学生から遊び感覚で本市の歴史と伝統文化に触れ、楽しみながら郷土愛を醸成し、学校教育の現場でも活用できるほか、歴史的建造物を活用しかるた大会を開催する等、街なかの賑わいを創出することができる白河かるたを作成する。	まちづくり推進課
17	中山義秀顕彰会運営事業	3,000	本市出身の芥川賞受賞作家である中山義秀の業績を称え、市民が文学に親しみ教養を高めるとともに、文化の薫り高い地域の発展と次世代の育成に資するため、顕彰会の事業に対し補助金を交付する。	中山義秀記念文学館
18	南湖魅力向上事業	4,419	新たな南湖公演の魅力を発掘するために、来訪者の安全確保を講じながら、北西湖畔等で市民イベントを開催する。また、歩行者空間の安全や魅力性を高める方法を検討するため、平日、休日、イベント開催時の車両や人の流れを把握する入込客数調査や交通量調査を実施する。	都市計画課
19	フィルム・コミッション事業	3,425	首都圏からの交通の便が良く、歴史的建造物が多くあるなど本市の優位性を活かし、映画等の撮影を誘致することにより、観光や文化の振興及び地域活性化に繋げる。	観光課
20	まちづくり・ひとづくり事業	7,560	コミュニティ・スペース「エマノン」を拠点に、若者が集い、地域と主体的に関わり、ボランティア活動などを行うことで、地域への誇りと愛着を醸成するとともに地域の活性化を図る。	企画政策課
21	まちラボ学生プロジェクト支援事業	1,000	本市の歴史や自然、食などの地域資源を生かし、白河ファン(関係人口)の増加や地域課題の解決を図るため、大学等のゼミやサークル、まちづくりに関心のあるグループが研究や活動のフィールドとして本市を活用する場合の経費の一部を支援する。	企画政策課